

広報 NASUKARASUYAMA

那須烏山

— No.98 —

2013
November

11

Public Relations Magazine
of Nasukarasuyama City

第9回市民運動会……………	2
ねんりんピック俳句交流リハーサル大会…	6
3 幼稚園・6 保育園・2 小学校で運動会…	8
まちの話題……………	12
インフォメーション……………	14
熊田太々神楽・興野ささら獅子舞…	16

市イメージキャラクター



やまどん ここなす姫 からすまる



風をきって(9月28日、荒川小運動会) ※8ページに関連記事

2年ぶりの開催!!

第9回

烏山地区

南那須地区

市民運動会

さわやかな秋空となった、10月13日(日)、烏山地区と南那須地区で市内最大のスポーツの祭典「市民運動会」が開かれ、約3300人の市民が参加しました。昨年は、雨で中止だったため、今年は2年ぶりの開催。参加者は、快い汗を流し、スポーツの秋を満喫しました。

那須烏山市となってから新たに始まった運動会も今年で9回目を迎えます。地区別運動会の統一という声もありますが、チーム編成や会場、種目など課題もあり、今後の検討課題となっています。

今月の「広報那須烏山」では、運動会の様子を紹介します。

鳥山地区



①イチツニツとかけ声が聞こえてきそう
なむかで競争②息がピッタリ二人三脚③
和気あいあいと2人でワッショイ④暑い
日にはやっぱりアイス!⑤お願い、入って
…(輪投げより)⑥日頃のグラウンドゴル
フの成果を発揮⑦ほらよと(ペアボール
インより)⑧どれにしようかな~!(おみ
やげなあにより)⑨急げっ急げっ(2人で
ワッショイより)⑩自治会対抗リレー季節
はずれのサンタがゴール!⑪大声援に声
をからす⑫馬から逃げている訳ではあり
ません!(自治会対抗リレーより)



鳥山地区

大桶運動公園を会場に開かれ
た「第9回鳥山地区市民運動会」
では、松本武大会会長が「天候に
も恵まれ、スポーツ日和となっ
た。24チームの自治会の参加で
盛大に開催できたことを感謝す
る」とあいさつ。前回優勝した横
枕チームの優勝旗返還、選手宣
誓、体育功労者等の表彰、準備体
操に続いて、自治会や旧大字単
位に分かれた24チーム、約20
00人がスポーツを通して交流
を深めました。

当日は、紅白玉入れ、ペアボー
ルイン、グラウンドゴルフ・輪投げ、
ミックスリレー(二人三脚やむかで競
争などでのリレー)など9種目で競
技を行い、その結果、横枕が見事
優勝し、2連覇を達成しました。

結果は、次のとおりです。

- ①横枕(41点) ②日野町(38点)
- ③大木須(36・5点) ④小木須
- (36点) ⑤上境(36点) ⑥大
- 桶・白久(33・5点) ⑦金三(32・
- 5点) ⑧野上(31・5点) ⑨谷
- 浅見(31・5点) ⑩神長(31点)
- ⑪元田町(31点) ⑫興野(29点)
- ⑬下境小原沢(27点) ⑭宮原
- (26点) ⑮南(26点)

①元気に選手宣誓②風をきって走る三人四脚③ん～…割れそう。でも割れない！けつ圧風船割り④足を高く上げて…転ばないように…(“トマリ”よければすべてよしより)⑤次は頼んだ！とバトンパス(男女混合リレーより)



南那須地区

⑬なかなか高いカゴ！(紅白玉入れより)⑭真剣だけど…ニヤニヤ(ミックスリレーより)⑮逃げ切れるか？(ミックスリレーより)⑯そ～っと、こぼさないように(湧水リレーより)⑰みんなでガッツポーズ！⑱ここなす姫とからすまるをひとりじめ！

◇ 結果は、次のとおりです。

好天となった当日は、冷たいアイスを求め、露店に並ぶ子どもたちがたくさん見られました。

大会では、トリムリレー(縄跳びや二人三脚などのリレー)や三人四脚リレー、綱引きなど12種目17競技が行われました。その結果、藤田支部がこぶし台支部に22点の差をつけて優勝しました。

緑地運動公園多目的競技場を会場に開かれた「第9回南那須地区市民運動会」では、山田廣明大会会長が「ケガのないようスポーツを楽しんでほしい」とあいさつ。前回優勝した藤田支部が優勝旗を返還、選手宣誓、体育功労者等の表彰、準備体操を終えると、いよいよ競技が開始しました。地域単位の12チーム、約1300人が白熱した戦いを繰り広げました。

南那須地区

①泉町(24・5点) ②滝田(24・5点) ③中山(23・5点) ④大沢(22・5点) ⑤あたご(19点) ⑥城東(18・5点) ⑦屋敷(18点) ⑧金井(16・5点) ⑨鍛冶町(15・5点) ⑩

⑥ゴールに達成感(トリムリレーのむかで競争より)
 ⑦さあ、どこが一番かな?(湧水リレーより)⑧俵か
 つぎリレーがデッドヒート⑨すごいジャンプ力!
 (団体縄跳びより)⑩相手と対面してニコリ(綱引
 きより)⑪タイヤと格闘(安全運転リレーより)⑫カ
 メラマンにピース⑬狙いを定めて(四色まり入れよ
 り)⑭足…浮いてない?(三人四脚リレーより)⑮笑
 顔で二人三脚⑯混戦の男女混合リレー⑰勝利の喜び
 (綱引きより)⑱「は～や～く～」と宇宙遊泳。



平成25年度 那須烏山市 体育協会表彰

両地区の開会式では、スポー
 ツの普及や振興、優秀な成績を
 収めた人を表彰しました。

受賞者は次のとおりです。(敬
 称略)

■体育功労賞

・菊地榮(大木須)：ソフトボール

■体育奨励賞

・大鐘和行(落倉)：ペタンク、ゲー
 トボール、グラウンド・ゴルフ

・大橋光一(宮原)：野球

・滝童内政美(那珂川町)：水泳

■優秀選手賞

・久郷啓二(高瀬)：ソフトテニス

・澤村祐毅(月次)：ソフトテニス

・澤村絹代(月次)：ソフトテニス

・田崎裕乃(上川井)：空手道

・片岡愛裕(藤田)：空手道

・本多力也(熊田)：相撲

- ①藤田(94点) ②こぶし台(72点)
- ③三箇(71.5点) ④熊田(69点)
- ⑤南部(65点) ⑥川井(62点)
- ⑦中央北(62点) ⑧中央南(58.5点)
- ⑨志鳥(57点) ⑩鴻野山(53点)
- ⑪曲畑(42点) ⑫八ヶ代(39点)

ねんりんピック栃木2014に向け

俳句交流リハール大会を開催

来年、10月4日(土)から7日(火)まで開かれる「ねんりんピック栃木2014」(第27回全国健康福祉祭とちぎ大会)に向け、那須烏山市実行委員会(大谷範雄会長)では、10月5日(土)、烏山城カントリークラブで俳句交流リハール大会を開催しました。

当日は、市内外から約200人の俳句愛好者が、吟行会場の龍門の滝と落石観光やなを巡り、句を詠みました。投句は225句にのぼり、県俳句作家協会の木島松穹会長や速水峰郎副会長など、10人

の選者が審査した結果、大会会長特賞には、那須塩原市の長谷川理雅さんの「迫り上る水に眩みし下り簾」が選ばれました。

また、会場では、当日句のほか、募集句入選者の表彰や元栃木県連句協会幹事の江連晴生先生による「蕪村の師巴人と潭北そして烏山八景句碑」の記念講演が開かれ、参加者は本市と俳句のかかわりなどに耳を傾けていました。その他、那須烏山ふるさと太鼓保存会による歓迎アトラクション、健康相談、そば打ちの実演のほか、打ちたてそ

ばや鮎の塩焼きが振舞われるなどのおもてなしで参加者を楽しませました。



①:龍門の滝で俳句を詠む人々。/②:那須烏山ふるさと太鼓保存会による歓迎アトラクション。/③:にぎわうおもてなしコーナー。

ねんりんピック

60歳以上を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典。厚生省創立50周年を記念して、昭和63(1988)年に、第1回大会が開催されて以来、毎年開催されている。平成26年は「咲かせよう! 長寿の花を 栃木路で」をスローガンに栃木県を会場に20箇所、24種目が行われる。

市内小学校3～6年生の授業に活用 小学校社会科副読本資料が完成

市教育委員会では、子どもたちに市内の文化遺産について詳しく知ってもらうため、小学校社会科副読本資料「未来に伝える文化遺産」を作成しました。市内の小学校3～6年生を対象に配付し、授業で活用します。

資料には、写真や地図を多く使い、市内に残る文化財や天然記念物、伝統芸能、句碑や歌碑、近代化遺産、二宮尊徳とのかかわりなどを分かりやすく紹介しています。また、今後は、実際に史跡等を訪れ、調査研究のための資料としても利用していきます。

作成した小学校社会科副読本資料。



収穫の秋を迎え、子どもたちが稲刈りやサツマイモ掘りなどを体験しましたので、その様子を紹介します。

総合的な学習の時間

烏山小5年生が稲刈り体験

9月19日(木)、烏山小の5年生80人が神長の岡崎新一さんの田んぼで稲刈りを行いました。

同校の稲刈り体験は今年で7年目。総合的な学習の時間「米物語」のなかで「田植え・生育調査・稲刈り・脱穀」を体験し、稲の生育や米づくりを学ぶものです。

当日は、神長の有志4人が稲の刈り方やハザ掛けの方法を指導。児童たちは、米づくりの難しさに悪戦苦闘していました。

指導に当たった大野英夫さんは、「児童に体験してもらうことで、米づくりの難しさや米の大切さを知ってもらえれば」と話していました。



①

米づくりは大変！ 園児が稲刈りを体験

志鳥の滝口貴史さんの田んぼで、9月30日(月)、つくし幼稚園年長組の園児が稲刈りを体験しました。これは、米づくりの難しさや食べ物大切さを園児に知ってもらおうと、今年初めて行ったものです。

保護者会長の滝口さんの田んぼで作付けしているのは、この辺では珍しい品種。園児たちは、慣れないカマを手に農家等の指導で稲刈りを初めて体験しました。

また、ハザ掛けにも挑戦し、園児たちの楽しそうな笑い声が、田んぼ中に響きました。



②

実りの秋を満喫 稲刈りとサツマイモ掘り体験



③



④

七合会・みどり保全会 古代米の稲刈り

どんなに田んぼ体験事業「古代米の稲刈り」が、10月6日(月)、大桶地内で行われ、市内外から約80人の親子が参加しました。

「安全・安心な米づくりを通して、子どもたちに農業と自然の大切さを伝えたい」と、七合会(木村保司会長)とみどり保全会(木村義二会長)が合同で実施しているもので、今年で15年目を迎えます。

5月に田植えを体験している子どもたちは、大きく成長した紫色の古代米に興味津々。当日は、ハザ掛けも行い、10月中旬には脱穀も体験しました。

参加者たちは、「11月の収穫祭で、自分たちがつくったお米を食べるのが楽し

み」と、満面の笑みを浮かべていました。

青少年クラブ協議会 サツマイモ掘りに園児招待

収穫の喜びを通して農業を身近に感じてもらうと、那須烏山市青少年クラブ協議会(石川将樹会長)では、10月7日(月)、会員の大野博康さん(大桶の畑に、つくし幼稚園の園児132人を招待し、サツマイモ掘りを行いました。

5月に苗植え体験をしていた園児たちは、土の中から大きく育ったサツマイモを発見すると歓声をあげていました。

石川会長は、「遊び感覚でもいいので、子どもたちにはもっと自然にふれてほしい」と話していました。

3 幼稚園・6 保育園・2 小学校で 秋の運動会

秋も本番を迎え、学校等の運動会が各校で相次いで開かれました。市内では、春に開催した5校を除き、つくし幼稚園・烏山聖マリア幼稚園・みどり幼稚園・烏山保育園・すくすく保育園・七合保育園・にこにこ保育園・みどちゃん保育園・宮原保育園・荒川小・烏山小で運動会が開かれ、子どもたちは、ダンスやかけっこを懸命に取り組んでいました。



⑪



⑫



⑬



⑭



⑮



⑯



⑰



⑱



⑲



⑳



㉑



㉒



㉓



㉔



㉕



㉖

4Hクラブプロジェクト実績発表会 関東ブロック地域活動部門でトップ

南那須地区青少年(4H)クラブ協議会会長の大野博康さん



「次も頑張りたい」と話す大野さん。

(大桶)が、10月9日(木)・10日(金)の2日間、茨城県庁で開かれた「平成25年度関東ブロック農村青少年(4H)クラブプロジェクト実績発表会」の地域活動部門でトップとなる優秀賞を受賞しました。

発表会は、関東ブロック4Hクラブ連絡協議会と茨城県農業研究クラブ連絡協議会が若い農業者の情報交換を通して、農業技術や経営能力の向上を図るために開いたもので、各県から勝ち抜いた4部門12人が出場しました。

大野さんは、「若農者よ！大志を抱け！ー農業に国境はなしー」と題し、「みんなが参加したくなるクラブづくり」と地域との繋がりを強化」の2つの短期目標を設定。4Hクラブの地元イベントへの参加や農業体験と合コンを組み合わせた「農コン」の開催などの実績を発表し、高い評価を受けました。

大野さんは、「発表会で指摘されたところを強化していきたい」と、来年3月に東京で開催される全国大会に向けて意気込みを話していました。

ABC/R運動 イメージマーク決定!!

■審査結果
(敬称略)

8月1日(木)から30日(金)にかけて募集してきた、ABC/R運動のイメージマークのデザインが、荒川中3年の長峰茉雪さんの作品に決定しました。

応募があった694点について、ABC/R運動推進協議会(塩野榮司会長)で厳正に審査した結果、最優秀賞1点、優秀賞2点を選定したものです。

市教育委員会では、今後、長峰さんの作品をもとにイメージマークを作成し、のぼり旗、蛍光シール等を製作する予定です。

結果は、次のとおりです。



最優秀賞に輝いた長峰茉雪さんの作品。

最優秀賞…長峰茉雪(荒川中3年)
優秀賞…広木健(烏山小6年)
優秀賞…岩附歩美(荒川中2年)



①②: 9月28日(土)、「団結だっ！手と手をつなごう 心は一つ」をスローガンに開催された荒川小の運動会。／③④: 9月28日(土)、すくすく保育園。／⑤⑥: 9月28日(土)、宮原保育園。／⑦⑧: 10月5日(土)、七合保育園。／⑨⑩: 10月6日(日)、「140年の 想いを胸に 目指せ優勝 燃えろ烏山小!!」をスローガンに開催された烏山小の運動会。／⑪⑫: 10月6日(日)、烏山保育園。／⑬⑭: 10月19日(土)、にこにこ保育園。⑮⑯: 10月19日(土)、つくし幼稚園。／⑰⑱: 10月14日(月)、烏山聖マリア幼稚園。／⑲⑳: 10月20日(日)、みどり幼稚園・みどちゃん保育園。